

# シニアサポート活動 令和7年度 実績報告書 書き方のポイント

高齢・障害者支援課

※この動画は、  
令和7年度シニアサポート活動  
補助金書き方説明会での  
音声を使用しています。

# 本動画で使う資料

【参考】団体情報が書かれた紙  
→書き方説明会で配布又は  
後日郵送資料に同封

【資料2】シニアサポート活動実績報告書の書き方のポイント(通所型・訪問型)

【資料3】本動画のパワーポイント資料

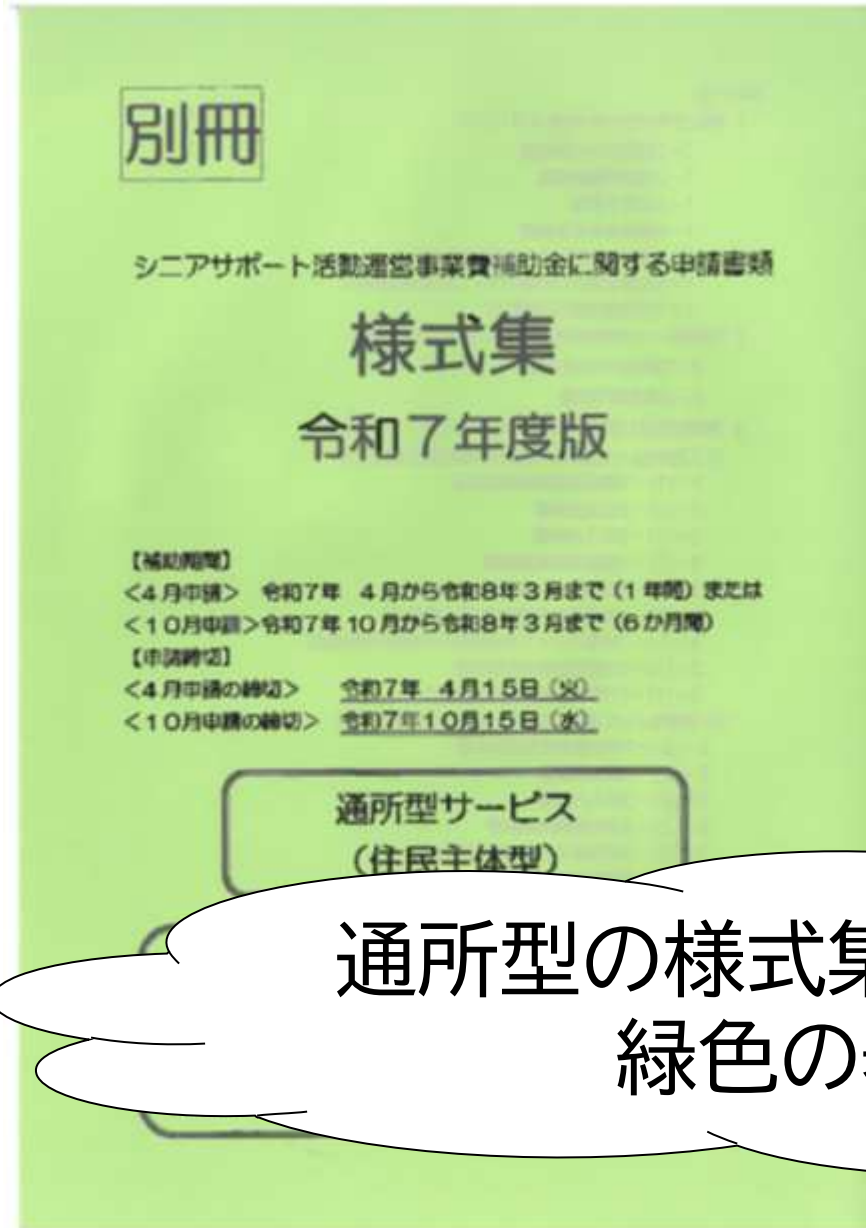
【資料4】通常払いと概算払いについて  
→動画の途中で使用する

# 手元に用意するもの

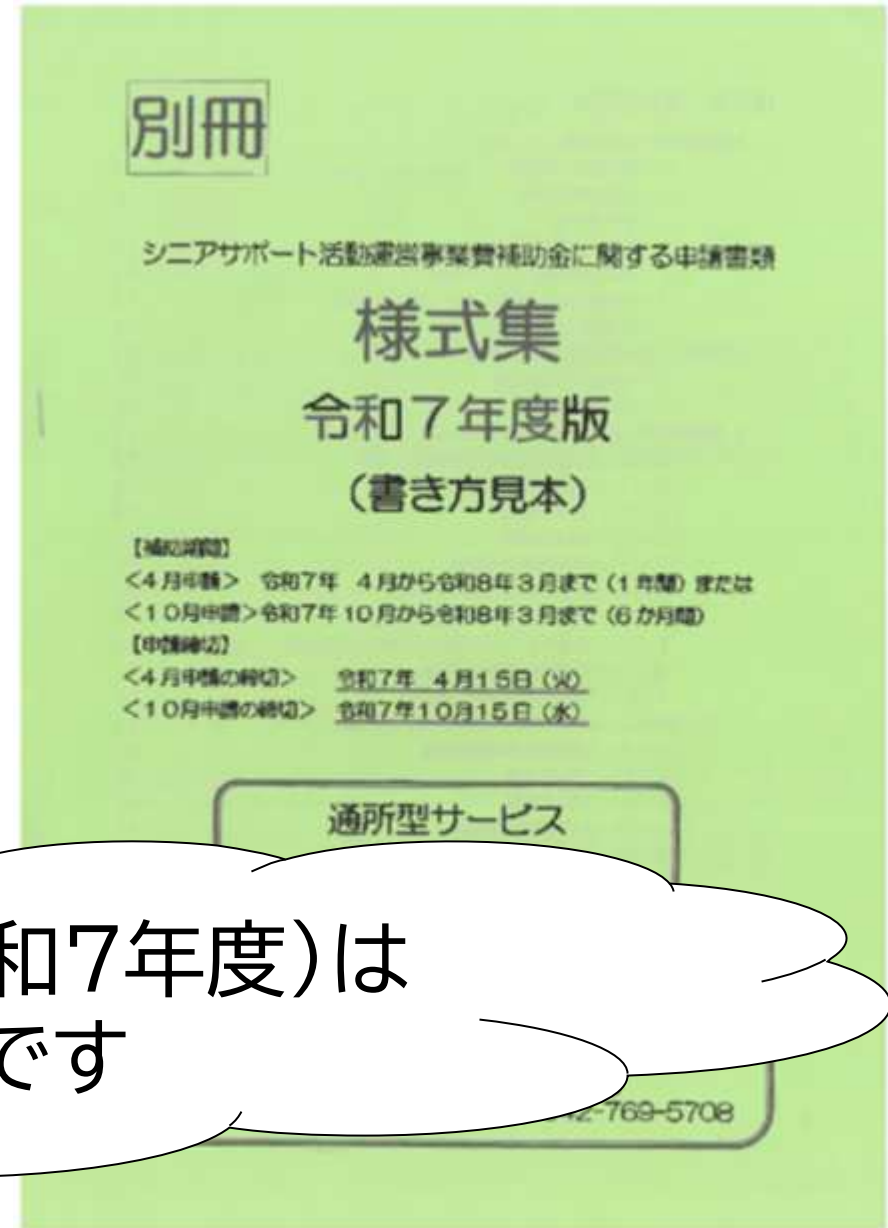
- ①様式集・様式集(書き方見本)
- ②交付決定通知書の写し
- ③変更決定通知書の写し(該当団体のみ)
- ④活動に係る購入品の帳簿等
- ⑤活動ごとの出席簿(ある場合)
- ⑥電卓(手書きの場合)

# 通所型

## ①様式集

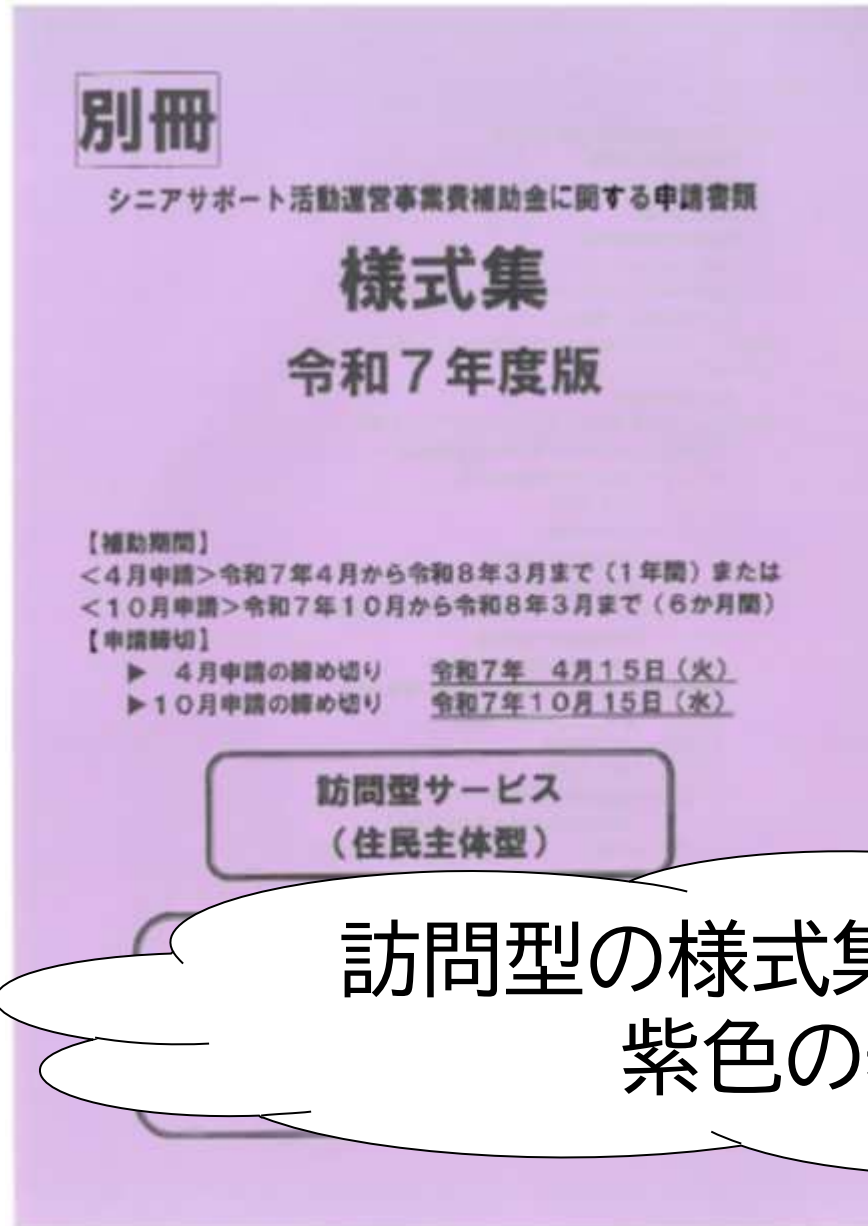


## ①様式集(書き方見本)

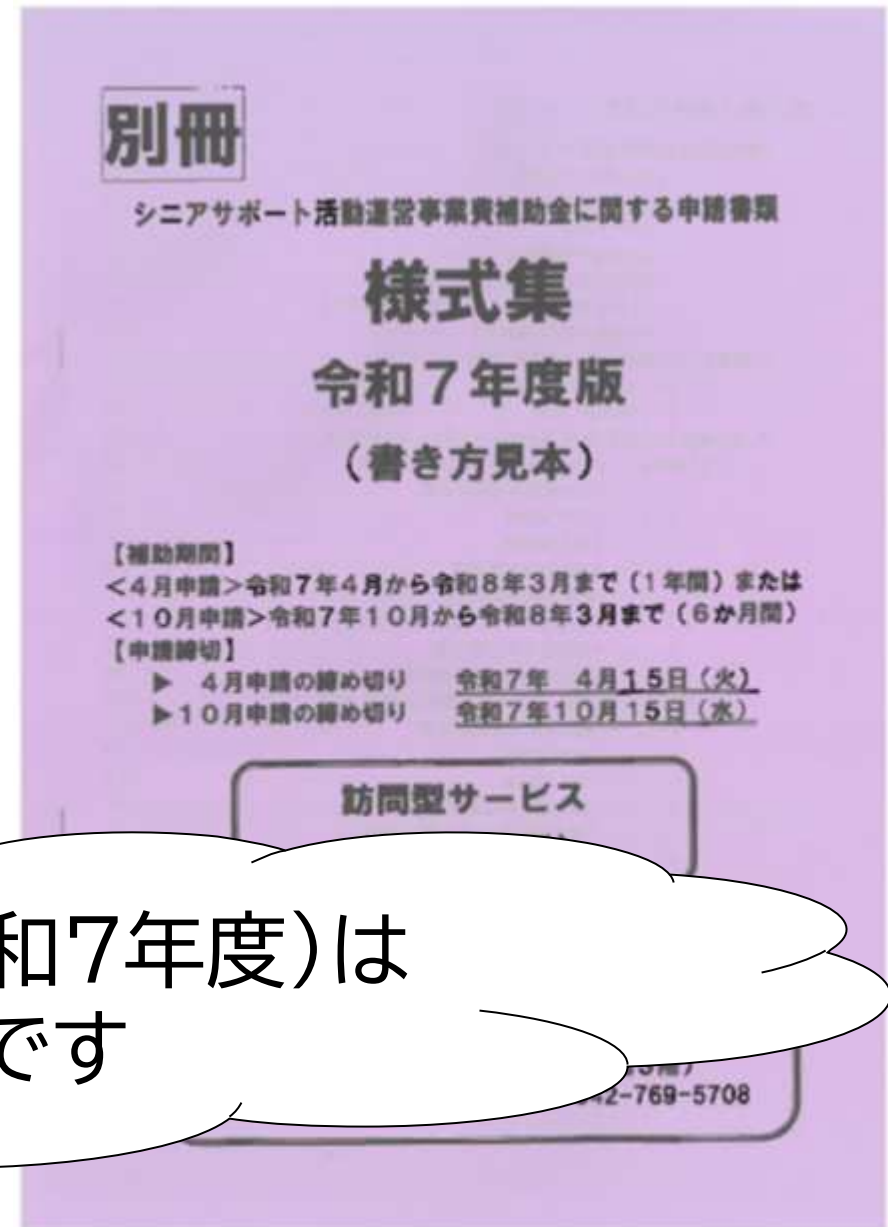


通所型の様式集(令和7年度)は  
緑色の表紙です

## ①様式集



## ①様式集(書き方見本)



訪問型の様式集(令和7年度)は  
紫色の表紙です

## ②交付決定通知書の写し

令和7年度 補助金等交付決定通知書

相模原市指令（高障支）第128号

住所又は所在地  
相模原市 [REDACTED]

申請人 名称 [REDACTED]

氏名又は代表者氏名  
代表 [REDACTED]

令和7年4月1日付提出のあった交付申請書については、次のとおり決定したので、相模原市補助金等に係る予算の執行に関する規則第5条第2項の規定により通知する。

令和7年4月1日

相模原市長 本村 賢太郎 印

1 補助事業等の名称	シニアサポート活動（通所型・住民主体型）
2 補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金
3 交付金額	97,000円
4 交付条件	相模原市補助金等に係る予算の執行に関する規則に定めるもののほか、次の条件を付する。 (1) 裏面のとおり (2)
5 交付年月日	<input checked="" type="checkbox"/> 決算補助 令和7年5月頃 <input type="checkbox"/> 予算補助 令和7年11月頃 年度未確定後

## ③変更決定通知書の写し(該当団体のみ)

令和7年度 補助事業等計画変更（中止・廃止）申請書

令和7年6月3日

相模原市長 あて

住所又は所在地  
相模原市 [REDACTED]

申請人 名称 [REDACTED]  
氏名又は代表者氏名  
会長 [REDACTED]

次のとおり補助事業等計画を変更・中止・廃止したいので、相模原市補助金等に係る予算の執行に関する規則第10条第1項の規定により申請します。

1 補助事業等の名称	シニアサポート活動（通所型・住民主体型）
2 補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金
3 変更・中止・廃止の内容	利用者の増加に伴う申請金額の増加のため。 変更前 利用者 3人 申請金額 154,000円 利用者 8人 申請金額 174,000円
4 変更・中止・廃止年月日	令和7年6月3日
5 変更・中止・廃止の理由	利用者の増加のため。
6 添付書類	申請書、計画書、収支予算書

※ 氏名を本人が自署する場合は、押印不要です。  
 白署又は押印がない場合は、内容等の確認をさせていただく場合がありますので、下記に連絡先を記載してください。

連絡先 [REDACTED]

法人その他の団体で、自署又は押印がない場合は、上記連絡先のほか、本書類発行についての責任者氏名もあわせて記載してください。

責任者氏名 [REDACTED]

決 定 書

令和7年6月3日

申請のとおり  承認する  
 承認しない

相模原市長 本村 賢太郎 印

(注) 2部提出のこと。(1部を決定通知書として交付する。)

	確認方法	確認者
【市担当課処理欄】		

# データで作成する場合・・・ 市ホームページから様式集をダウンロードしましょう！

トップページ＞子育て・健康・福祉＞介護・介護予防＞介護保険・介護予防＞  
相模原市の介護予防・日常生活支援事業(総合事業)について＞  
シニアサポート活動を実施する団体を募集します

または検索エンジンから  
「シニアサポート」と検索



# シニアサポート活動を実施する団体を募集します



ページ番号1006974

最終更新日令和7年3月10日

印刷

大きな文字で印刷

## 介護予防・日常生活支援総合事業に係るシニアサポート活動の補助制度

相模原市では、地域で高齢者(要支援1・2相当の人)の生活を支援していただける団体を次のとおり募集します。事業に係る経費を補助し、地域住民主体の支援活動を推進します。補助金申請の受付は年2回(4月・10月)となっております。

※法人等が雇用労働者等で実施するものは対象外となります。

※令和6年4月から「要支援相当の時よりシニアサポート活動を利用していた人で、認定区分が要介護に変更となった後も、補助金申請の受付は年2回(4月・10月)となっております。

※ファイルはZIP形式に圧縮してあります。ダウンロード後、解凍してご利用ください。

- [令和6年度 様式集\(通所型・住民主体型\)\(zip 1.6 MB\)](#)
- [令和6年度 様式集\(訪問型・住民主体型\)\(zip 1.5 MB\)](#)
- [令和6年度 様式集\(訪問型・管理型\)\(zip 1.2 MB\)](#)
- [令和7年度 様式集\(通所型・住民主体型\)\(zip 2.4 MB\)](#)
- [令和7年度 様式集\(訪問型・住民主体型\)\(zip 2.0 MB\)](#)

# 事前に確認しておきましょう！**通所型**

団体名←

交付決定金額(補助金等交付決定通知書 参照)←

円←

変更申請(補助金等計画変更決定書 参照)←

有 ( 変更後の補助額 円) ・ 無←

利用者←

有 ( 人) ・ 無←

車両による送迎者←

有 ( 人) ・ 無←

当日名簿等分かるものがあれば用意しましょう。

# 事前に確認しておきましょう！

通所型  
書き方見本

団体名←

中央シニア倶楽部

交付決定金額(補助金等交付決定通知書 参照)←

126,000

円←

変更申請(補助金等計画変更決定書 参照)←

有 ( 変更後の補助額 円) ・ 無←

利用者←

有 ( 4 人) ・ 無←

車両による送迎者←

有 ( 3 人) ・ 無←

当日名簿等分かるものがあれば用意しましょう。

# 事前に確認しておきましょう！訪問型

団体名

交付決定金額(補助金等交付決定通知書 参照)

変更申請(補助金等計画変更決定書 参照)

有 ( 変更後の補助額 円) ・ 無

# 事前に確認しておきましょう！

訪問型  
書き方見本

団体名

中央シニア倶楽部

交付決定金額(補助金等交付決定通知書 参照)

412,400円

変更申請(補助金等計画変更決定書 参照)

有 ( 変更後の補助額

円)

・

無

# ステップ1



## 利用者の確認をしましょう

### 【様式集で使用する書類】

#### 【通所型】

- ・利用者の出席簿
- ・事業活動実績報告書
- ・収支決算書

#### 【訪問型】

- ・収支決算書

# 作成する書類【利用者の出席簿】

# 通所型

シニアサポート課 ①団体名を記入 利用者の出席簿 ②利用者の有無をチェック →無の場合は終了 月 (No. )

団体名	
利用者の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

No.	氏名	利用開始日	継続利用要介護者 利用開始日	地域包括 支援 センター名	送迎の 有無	利用回数												合計	備考
		認定状況	認定状況			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1																			
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			

③利用者の氏名、利用開始日、認定状況、地域包括支援センター名、送迎の有無、月ごとの参加回数、合計を記入

認定状況については、年に1回は  
確認するようにしましょう！

# 作成する書類【利用者の出席簿】

書き方見本: 30又は42ページ

通所型  
書き方見本

シニアサポート活動(通所型・住民主体型)【利用者の出席簿】

令和 7 年 4 月 ~ 令和 8 年 3 月 (No. 1)

団体名 **中央シニア倶楽部**

利用者の有無  有  無

記載例

No.	氏名	利用開始日	継続利用要介護者 利用開始日	地域包括 支援 センター名	送迎の 有無	利用回数											合計	備考	
		認定状況	認定状況			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2			3
1	○○ ○○	令和6.4.1		中央	有	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	
		要支援1																	
2	○○ ○○	令和5.10.1		中央	有	2	2	2	2	1	2						11	10月より利用 中止	
		要支援2																	
3	○▽ ○▽	令和6.1.1		中央	無	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24		
		事業対象者																	
4	●● ●●	令和7.2.15	令和7.11.1	光が丘	有	2	2	2	1	2	2	2	2	2	1	1	1	20	
		要支援2	要介護1																
5																			
6																			
7																			
合計						8	8	8	7	7	8	6	6	6	5	5	5	79	

「継続利用要介護者」になった場合は、  
要介護度と開始日を追加記入記載してください。

# 作成する書類【事業活動実績報告書】 (利用者の部分)

## 通所型

シニアサポート ①団体名を記入 (団体名) 【事業活 ②年度、ページNoを記入

団体名	令和 7年 4月 ~ 令和 8年 3月 (No. 1)
-----	-----------------------------

	日時						参加者数(人)			スタッフ数	内容
							利用者	その他	計		
1	年	月	日	( )	時	分					
	時	分	~	時	分						
2	年	月	日	( )	時	分					
	時	分	~	時	分						
3	年	月	日	( )	時	分					
	時	分	~	時	分						
4	年	月	日	( )	時	分					
	時	分	~	時	分						
5	年	月	日	( )	時	分					
	時	分	~	時	分						
6	年	月	日	( )	時	分					
	時	分	~	時	分						
7	年	月	日	( )	時	分					
	時	分	~	時	分						
8	年	月	日	( )	時	分					
	時	分	~	時	分						

③活動日と利用者、  
その他利用者、合計を記入

# 作成する書類【事業活動実績報告書】

書き方見本:31又は43ページ

通所型  
書き方見本

シニアサポート活動(通所型・住民主体型)【事業活動実績報告書】

記載例

団体名 **中央シニア倶楽部** 令和 **7** 年 **4** 月 ~ 令和 **8** 年 **1** 月 (No. **1**)

	日時						参加者数(人)			スタッフ数	内容
							利用者	その他	計		
1	7	年	4	月	9	日 (水)	4	10	14	10	
	10	時	00	分	~	12					
2	7	年	4	月	23	日 (水)	4	10	14	10	
	10	時	00	分	~	12					
3	7	年	5	月	7	日 (水)	4	10	14	9	
	10	時	00	分	~	12					
4	7	年	5	月	21	日 (水)	4	10	14	10	
	10	時	00	分	~	12					
5	7	年	6	月	11	日 (水)	4	10	14	10	
	10	時	00	分	~	12					
6	7	年	6	月	25	日 (水)	4	10	14	10	
	10	時	00	分	~	12					
7	7	年	7	月	9	日 (水)	4	10	14	9	
	10	時	00	分	~	12					

# 作成する書類【収支決算書】 (利用者の部分)

## 通所型

令和 7 年度分

### 収支決算書

補助金等の名称	補助金
補助事業等の名称	(型)
団体名	①団体名を記入(手書きの場合)

●活動実績			
利用者実人数(年間)	名	利用者延人数(年間)	名

1 収入		②利用者実人数(年間)と利用者延人数(年間)を記入※	
件 目	内 訳	立 額	
市補助金	活動基本費	基本費	
		有償会場費	
		空き家等活用費	
		活動基本費計	円
	加算	活動費加算	
		送迎加算	
		加算計	円
奨励金			



# ※利用者延人数(年間):【事業活動実績報告書】の合計人数

## シニアサポート活動(通所型・住民主体型)【事業活動実績報告書】

団体名		令和	年	月	～	令和	年	月	(No. )
-----	--	----	---	---	---	----	---	---	--------

	日時				参加者数(人)			スタッフ数	内容
					利用者	その他	計		
1	年	月	日	( )					
	時	分	～	時	分				
2	年	月	日	( )					
	時	分	～	時	分				
3	年	月	日	( )					
	時	分	～	時	分				
4	年	月	日	( )					
	時	分	～	時	分				
5	年	月	日	( )					
	時	分	～	時	分				
6	年	月	日	( )					
	時	分	～	時	分				
7	年	月	日	( )					
	時	分	～	時	分				
8	年	月	日	( )					
	時	分	～	時	分				

# 作成する書類【収支決算書】

書き方見本: 27又は39ページ

通所型  
書き方見本

令和 7 年度分

記載例

## 収支決算書

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金
補助事業等の名称	シニアサポート活動(通所型・住民主体型)
団体名	中央シニア倶楽部

### ●活動実績

利用者実人数(年間)	4	名	利用者延人数(年間)	84	名
------------	---	---	------------	----	---

### 1 収入の部(※詳細は別紙収入内訳書のとおり)

科 目		内 訳	金 額
市補助金	活動基本費	基本費	
		有償会場費	
		空き家等活用費	
		活動基本費計	
	加算	活動費加算	
		送迎加算	
		加算計	
	奨励金		

# 作成する書類【利用者の出席簿】

書き方見本: 30又は42ページ

通所型  
書き方見本

シニアサポート活動(通所型・住民主体型)【利用者の出席簿】

令和 7 年 4 月 ~ 令和 8 年 3 月 (No. 1)

団体名 **中央シニア倶楽部**

利用者の有無  有  無

記載例

No.	氏名	利用開始日	継続利用要介護者 利用開始日	地域包括 支援 センター名	送迎の 有無	利用回数											合計	備考	
		認定状況	認定状況			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2			3
1	○○ ○○	令和6.4.1 要支援1		中央	有	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	
2	○○ ○○	令和5.10.1 要支援2		中央	有	2	2	2	2	1	2							11	10月より利用 中止
3	○▽ ○▽	令和6.1.1 事業対象者		中央	無	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	
4	●● ●●	令和7.2.15 要支援2	令和7.11.1 要介護1	光が丘	有	2	2	2	1	2	2	2	2	2	1	1	1	20	
5																			
6																			
7																			
合計						8	8	8	7	7	8	6	6	6	5	5	5	79	

「継続利用要介護者」になった場合は、  
要介護度と開始日を追加記入記載してください。

# 作成する書類【収支決算書】

書き方見本: 27又は39ページ

通所型  
書き方見本

令和 7 年度分

記載例

## 収支決算書

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金
補助事業等の名称	シニアサポート活動(通所型・住民主体型)
団体名	中央シニア倶楽部

### ●活動実績

利用者実人数(年間)	4	名	利用者延人数(年間)	84	名
------------	---	---	------------	----	---

### 1 収入の部(※詳細は別紙収入内訳書のとおり)

科 目		内 訳	金 額
市補助金	活動基本費	基本費	
		有償会場費	
		空き家等活用費	
		活動基本費計	
	加算	活動費加算	
		送迎加算	
		加算計	
	奨励金		

# 作成する書類【収支決算書】

書き方見本: 27又は39ページ

通所型  
書き方見本

令和 7 年度分

記載例

## 収支決算書

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金
補助事業等の名称	シニアサポート活動(通所型・住民主体型)
団体名	中央シニア倶楽部

### ●活動実績

利用者実人数(年間)	4 名	利用者延人数(年間)	84 名
------------	-----	------------	------

### 1 収入の部(※詳細は別紙収入内訳書のとおり)

科 目		内 訳	金 額
市補助金	活動基本費	基本費	
		有償会場費	
		空き家等活用費	
		活動基本費計	
	加算	活動費加算	
		送迎加算	
		加算計	
	奨励金		

# 作成する書類【事業活動実績報告書】

書き方見本: 31又は43ページ

通所型  
書き方見本

シニアサポート活動(通所型・住民主体型) 【事業活動実績報告書】

記載例

団体名

中央シニア倶楽部

令和 7 年 4 月 ~ 令和 8 年 1 月 (No. 1)

	日時					参加者数(人)			スタッフ数	内容		
						利用者	その他	計				
1	7	年	4	月	9	日	(水)	4	10	14	10	
	10	時	00	分	~	12	時	00	分			
2	7	年	4	月	23	日	(水)	4	10	14	10	
	10	時	00	分	~	12	時	00	分			
3	7	年	5	月	7	日	(水)	4	10	14	9	
	10	時	00	分	~	12	時	00	分			
4	7	年	5	月	21	日	(水)	4	10	14	10	
	10	時	00	分	~	12	時	00	分			
5	7	年	6	月	11	日	(水)	4	10	14	10	
	10	時	00	分	~	12	時	00	分			
6	7	年	6	月	25	日	(水)	4	10	14	10	
	10	時	00	分	~	12	時	00	分			
7	7	年	7	月	9	日	(水)	4	10	14	9	
	10	時	00	分	~	12	時	00	分			

# 作成する書類【収支決算書】

書き方見本:27又は39ページ

通所型  
書き方見本

令和 7 年度分

記載例

## 収支決算書

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金
補助事業等の名称	シニアサポート活動(通所型・住民主体型)
団体名	中央シニア倶楽部

### ●活動実績

利用者実人数(年間)	4 名	利用者延人数(年間)	84 名
------------	-----	------------	------

### 1 収入の部(※詳細は別紙収入内訳書のとおり)

科 目		内 訳	金 額
市補助金	活動基本費	基本費	
		有償会場費	
		空き家等活用費	
		活動基本費計	
	加算	活動費加算	
		送迎加算	
		加算計	
	奨励金		

# 作成する書類【収支決算書】 (利用者の部分)

## 訪問型

令和 7 年度分

### 収支決算書

補助金等の名称	①団体名を記入(手書きの場合)	助金
補助事業等の名称		円
団体名		

#### ●活動実績

	ごみ出し	買物・その他	買物同行時、車両を使用
利用者実人数(年間)	人	人	人
利用者延人数(年間)	人	人	人

#### 1 収

②利用者実人数(年間)、利用者延人数(年間)を記入※

市補助金	活動基本費	基本費	円
		賃借料	円
	加算	ごみ出し	円
		買物・その他	円
		買物同行時の車両による送迎加算	円
	奨励金		円
小計(市補助金) ①		円	

# 作成する書類【収支決算書】

## 書き方見本:27又は39ページ

訪問型  
書き方見本

令和 7 年度分

### 収支決算書

記載例

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金
補助事業等の名称	シニアサポート活動(訪問型・住民主体型)
団体名	中央シニア倶楽部

#### ●活動実績

	ごみ出し	買物・その他	買物同行時、車両を使用
利用者実人数(年間)	3 人	4 人	4 人
利用者延人数(年間)	336 人	192 人	96 人

#### 1 収入の部(※詳細は別紙収入内訳書のとおり)

科 目	内 訳	金 額	
市補助金	活動基本費	基本費	円
		賃借料	円
	加算	ごみ出し	円
		買物・その他	円
		買物同行時の車両による送迎加算	円
		奨励金	円
小計(市補助金) ①		円	

# ステップ2



## 活動状況を確認をしましょう

### 【様式集で使用する書類】

#### 【通所型】

- ・事業活動実績報告書

#### 【訪問型】

- ・事業活動実績報告書

# 作成する書類【事業活動実績報告書】 (利用者以外の部分)

## 通所型

シニアサポート活動(通所型・住民主体型)【事業活動実績報告書】

団体名	令和 年 月 ~ 令和 年 月 (No. )
-----	------------------------

	日時						参加者数(人)			スタッフ数	内容
	利用者	その他	計								
1	年	月	日	( )							
	時	分	~	時	分						
2	年	月	日	( )							
	時	分	~	時	分						
3	年	月	日	( )							
	時	分	~	時	分						
4	年	月	日	( )							
	時	分	~	時	分						
5	年	月	日	( )							
	時	分	~	時	分						
6	年	月	日	( )							
	時	分	~	時	分						

4月  
2回

5月  
2回

①利用者の確認のときに書きだした日ごとに、活動内容を記入します。

月ごとの活動回数を出しておくとも報告が簡単です

# 作成する書類【事業活動実績報告書】

書き方見本: 31又は43ページ

通所型  
書き方見本

シニアサポート活動(通所型・住民主体型) 【事業活動実績報告書】

記載例

団体名

中央シニア倶楽部

令和 7 年 4 月 ~ 令和 8 年 1 月 (No. 1)

4月  
2回

5月  
2回

	日時						参加者数(人)			スタッフ数	内容
							利用者	その他	計		
1	7	年	4	月	9	日 (水)	4	10	14	10	百歳体操と茶話会
	10	時	00	分	~	12					
2	7	年	4	月	23	日 (水)	4	10	14	10	百歳体操と茶話会
	10	時	00	分	~	12					
3	7	年	5	月	7	日 (水)	4	10	14	9	百歳体操と茶話会
	10	時	00	分	~	12					
4	7	年	5	月	21	日 (水)	4	10	14	10	百歳体操と茶話会
	10	時	00	分	~	12					
5	7	年	6	月	11	日 (水)	4	10	14	10	百歳体操と手芸
	10	時	00	分	~	12					
6	7	年	6	月	25	日 (水)	4	10	14	10	百歳体操と手芸
	10	時	00	分	~	12					
7	7	年	7	月	9	日 (水)	4	10	14	9	百歳体操と手芸
	10	時	00	分	~	12					

# 作成する書類【事業活動実績報告書】

# 訪問型

①団体名、活動期間、ページNo.を記入します。

シニアサポート活動(訪問型・住民主体型)【事業活動実績報告書】 ごみ出し

団体名	令和 年 月 ~ 令和 年 月 (No. )
-----	------------------------

シニアサポート活動(訪問型・住民主体型)【事業活動実績報告書】 買物・散歩等

団体名	令和 年 月 ~ 令和 年 月 (No. )
-----	------------------------

氏名	利用開始日	認定状況

②利用者氏名、利用開始日、認定状況、地域包括支援センター名を記入します。

地域包括支援センター名	備考

	活動日			合計回数	従事スタッフ延人数	備考
	年	月	日			
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						

③活動日、月ごとの合計回数、従事スタッフ延人数を記入します。

	活動日時						活動内容	従事スタッフ数	備考
	年	月	日	( )	時	分			
1				( )	時	分 ~ 時	分		
2				( )	時	分 ~ 時	分		
3				( )	時	分 ~ 時	分		
4				( )	時	分 ~ 時	分		
5				( )	時	分 ~ 時	分		
6				( )	時	分 ~ 時	分		
7				( )	時	分 ~ 時	分		
8				( )	時	分 ~ 時	分		
9				( )	時	分 ~ 時	分		
10				( )	時	分 ~ 時	分		

利用者1人ずつ、ごみ出しとその他の活動に分けて記入します。  
その他の活動は、月ごとに活動回数を出しておくといでしょう。

# 作成する書類【事業活動実績報告書】

# 訪問型

①団体名、活動期間、ページNo.を記入します。

シニアサポート活動(訪問型・住民主体型)【事業活動実績報告書】 ごみ出し

団体名	令和 年 月 ~ 令和 年 月 (No. )
-----	------------------------

シニアサポート活動(訪問型・住民主体型)【事業活動実績報告書】 買物・散歩等

団体名	令和 年 月 ~ 令和 年 月 (No. )
-----	------------------------

氏名	利用開始日	認定状況

②利用者氏名、利用開始日、認定状況、地域包括支援センター名を記入します。

地域包括支援センター名	備考

	活動日			合計回数	従事スタッフ延人数	備考
	年	月	日			
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						

③活動日、月ごとの合計回数、従事スタッフ延人数を記入します。

	活動日時						活動内容	従事スタッフ数	備考
	年	月	日	( )	時	分			
1				( )	時	分			
2				( )	時	分			
3				( )	時	分			
4				( )	時	分			
5				( )	時	分			
6				( )	時	分			
7				( )	時	分			
8				( )	時	分			
9				( )	時	分			
10				( )	時	分			

③活動日時、活動内容、従事スタッフ数を記入します。

利用者1人ずつ、ごみ出しとその他の活動に分けて記入します。  
その他の活動は、月ごとに活動回数を出しておくといでしょう。

認定状況については、年に1回は確認するようにしましょう！

# 作成する書類【事業活動実績報告書】

書き方見本: 30~31又は42~43ページ

訪問型  
書き方見本

シニアサポート活動(訪問型・住民主体型)【事業活動実績報告書】

ごみ出し

団体名 **中央シニア倶楽部** 令和 **7** 年 **4** 月 ~ 令和 **8** 年 **3** 月 (No. **1**)

記載例

氏名	利用開始日	認定状況	地域包括支援センター名	備考
〇〇 〇〇	令和6.10.1	要支援1	中央	
	令和7.5~	要介護1		

※利用者ごとに記載をしてください

継続利用要介護者となった場合、  
利用開始日と認定状況を追記する

	活動日			回数	フ延人数	備考
	年	月	日			
1	7	4	〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇	4	4	
2	7	5	〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇	4	4	
3	7	6	〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇	4	4	
4	7	7	〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇	4	4	
5	7	8	〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇	4	4	
6	7	9	〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇	4	4	体調不良等で休 みになった場合 は備考欄に記入
7	7	10	〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇	4	4	
8	7	11	〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇、〇	4	4	

シニアサポート活動(訪問型・住民主体型)【事業活動実績報告書】

買物・散歩等

団体名 **中央シニア倶楽部** 令和 **7** 年 **4** 月 ~ 令和 **7** 年 **9** 月 (No. **1**)

記載例

氏名	利用開始日	認定状況	地域包括支援センター名	備考
〇〇 〇〇	令和5.10.1	要支援1	中央	
	令和6.5~	要介護1		

※利用者ごとに記載をしてください

継続利用要介護者となった場合、  
利用開始日と認定状況を追記する

	活動日時						回数	備考		
	年	月	日	曜日	開始時間	終了時間				
1	7	年	4	月	4	日 (金)	14時00分 ~ 15時00分	買物同行	2	車両に同乗
2	7	年	4	月	11	日 (金)	14時00分 ~ 15時00分	散歩	2	
3	7	年	4	月	18	日 (金)	14時00分 ~ 15時00分	買物同行	2	車両に同乗
4	7	年	4	月	26	日 (金)	14時00分 ~ 15時00分	散歩	1	
5	7	年	5	月	2	日 (金)	14時00分 ~ 15時00分	買物同行	1	車両に同乗
6	7	年	5	月	9	日 (金)	14時00分 ~ 15時00分	散歩	2	
7	7	年	5	月	16	日 (金)	14時00分 ~ 15時00分	買物同行	2	車両に同乗
8	7	年	5	月	23	日 (金)	14時00分 ~ 15時00分	散歩	2	
9	7	年	6	月	6	日 (金)	14時00分 ~ 15時00分	買物同行	1	車両に同乗
10	7	年	6	月	13	日 (金)	14時00分 ~ 15時00分	散歩	2	
11	7	年	6	月	20	日 (金)	14時00分 ~ 15時00分	買物同行	2	車両に同乗

# ステップ3



## スタッフの活動状況を確認しましょう

【様式集で使用する書類】

### 【通所型】

・従事スタッフの  
活動状況報告

### 【訪問型】

・従事スタッフの  
活動状況報告

# 作成する書類

## 【従事スタッフの活動状況報告】

通所型・訪問型  
共通

シニアサポーター  
【従事スタッフ】

①団体名を記入

令和 年 月 ~ 令和 年 月 (No. )

団体名

奨励金交付者

0人

②年度、ページNo.を記入

No.	スタッフ氏名	奨励金額	月 日	回数 合計	4月 5月 6月 7月 8月 9月													
1	③登録している スタッフ氏名を記入	—	活動回数 (1回200円)	0														
				0														
2				0														
				0														
3			円	活動回数 (1回200円)	0													
				送迎 (1回100円)	0													
4			円	活動回数 (1回200円)	0													
				送迎 (1回100円)	0													
5			円	活動回数 (1回200円)	0													
				送迎 (1回100円)	0													
6			円	活動回数 (1回200円)	0													
				送迎 (1回100円)	0													
7			円	活動回数 (1回200円)	0													
				送迎 (1回100円)	0													
8			円	活動回数 (1回200円)	0													
				送迎 (1回100円)	0													
9			円	活動回数 (1回200円)	0													
				送迎 (1回100円)	0													
10			円	活動回数 (1回200円)	0													
				送迎 (1回100円)	0													
奨励金合計		円																

④月ごとの活動実績を  
記入  
※利用者がいた日のみ

# 作成する書類

## 【従事スタッフの活動状況報告】

通所型・訪問型  
共通

シニアサポート活動(通所型・住民主体型)  
【従事スタッフの活動状況報告】

令和 年 月 ~ 令和 年 月 (No. )

団体名

奨励金交付者 0人 奨励金請求額  円

No.	スタッフ氏名	奨励金額	月日	回数合計	⑦ ⑥の額を記入		
					4月	5月	6月
1		円	活動回数(1回200円)	0			
			送迎(1回100円)	0			
2		円	活動回数(1回200円)	0			
			送迎(1回100円)	0			
3		円	活動回数(1回200円)	0			
			送迎(1回100円)	0			
4		円	活動回数(1回200円)	0			
			送迎(1回100円)	0			
5		円	活動回数(1回200円)	0			
			送迎(1回100円)	0			
6		円	活動回数(1回200円)	0			
			送迎(1回100円)	0			
7		円	活動回数(1回200円)	0			
			送迎(1回100円)	0			
8		円	活動回数(1回200円)	0			
			送迎(1回100円)	0			
9		円	活動回数(1回200円)	0			
			送迎(1回100円)	0			
10		円	活動回数(1回200円)	0			
			送迎(1回100円)	0			
奨励金合計		円					

⑤回数の合計により、各人の  
奨励金額を算出します。  
※合計金額が5000円以上の  
方は5000と記入(上限)

⑥全員の合計額を記入

# 作成する書類【従事スタッフの活動状況報告】

書き方見本: 32又は44ページ

通所型・訪問型  
共通  
(書き方見本)

シニアサポート活動(通所型・訪問型)【従事スタッフの活動状況報告】 令和 7 年 4 月 ~ 令和 8 年 3 月 (No. )

① 団体名		黄色の箇所を、入力してください。 <入力する項目> ①団体名 ②従事スタッフ氏名 ③活動回数(または回数合計入力)		奨励金交付者 5人 奨励金請求額 10,000円																									
No.	② 従事スタッフ氏名	奨励金額	月日	回数合計	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		備考
					1	15	1	15	2	1	3	17	2	17	1	15	1	15	1	16	1	15	2	17	3	18	1	15	
1	相模 太郎	1,800円	活動回数(09200FD)	9								1											1	1					
			進捗(0900100FD)	0																									
2	相模 花子	1,200円	活動回数(09200FD)	6																									
			進捗(0900100FD)	0																									
3	〇〇 〇〇	5,000円	活動回数(09200FD)	21	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
			進捗(0900100FD)	8			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
4	■■ ■■	800円	活動回数(09200FD)	4	1	1	1	1																					
5	▲▲ ▲▲	1,200円					1	1	1																				
							1																						
6																													
			進捗(0900100FD)	0																									
7			活動回数(09200FD)	0																									
			進捗(0900100FD)	0																									
8			活動回数(09200FD)	0																									
			進捗(0900100FD)	0																									
9			活動回数(09200FD)	0																									
			進捗(0900100FD)	0																									
10			活動回数(09200FD)	0																									
			進捗(0900100FD)	0																									
奨励金合計		10,000円																											

※「回数合計」と「従事スタッフ氏名」を入力すると黒枠内が集計される  
※黒枠内の人数、金額を「収入内訳書」「請求内訳書」の奨励金額に記載

※「回数合計」の数を元に奨励金の金額が集計される  
※合計金額が5000円以上の方は「5000円」と表示される

※活動回数を入力する「回数合計」が集計される

活動スタッフの活動状況報告について  
既存の出席簿や活動回数のスタンプを押したもので代用可  
以下の項目が記載してあること。  
・従事スタッフ一人ずつの活動回数、奨励金額  
・団体の奨励金交付者数と団体の奨励金合計金額  
(右上黒枠内にある内容)

シニアサポート活動（通所型）【従事スタッフの活動状況の確認】

団体名： \_\_\_\_\_

従事スタッフ名： \_\_\_\_\_

令和 年 月～令和 年 月 活動分

※年度末に集計してください

活動回数：活動従事分 \_\_\_\_\_回（1回 200円）

送迎分 \_\_\_\_\_回（1回 100円）

奨励金金額： \_\_\_\_\_円（上限 5000円）

利用者の参加があった活動に従事分 <活動回数 回>  
(1開催実施 1つスタンプ)

年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
1	2	3	4	5
年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
6	7	8	9	10
年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
11	12	13	14	15
年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
16				
年 月 日				
21				

送迎実施分 <活動回数 回>  
(1回(往復でも1回)実施 1つスタンプ)

年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
1	2	3	4	5
年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
6	7	8	9	10
年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
11	12	13	14	15
年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
				20
				年 月 日
				25

【従事スタッフの活動状況報告】は、既存の出席簿や活動回数のスタンプを押したもので代用可。

以下の項目が記載してあること。

- ・従事スタッフ一人ずつの年間活動回数、奨励金額
- ・団体の奨励金交付者数と団体の奨励金合計金額

# ステップ4



## 1年間の活動について 評価をしましょう

【様式集で使用する書類】

### 【通所型】

・補助事業等実績調書

### 【訪問型】

・補助事業等実績調書

# 作成する書類【補助事業等実績調書】

通所型・訪問型  
共通

## 令和7年度 補助事業等実績調書

【補助金等の交付を受けた者が記入】

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金
補助事業等の名称	シニアサポート活動(通所型・住民主体型)
補助事業者等の名称	
交付金額	円
事業実績	
事業成果 (団体の公益性、 社会貢献度)	
自己評価	

①団体名を記入(手書きの場合)

②交付決定通知書の額を記入  
(手書きの場合)

③実績を記入。頑張ったこと、工夫したこと、よい効果が得られたことなどぜひ教えてください。

# 作成する書類【補助事業等実績調書】

書き方見本: 29又は41ページ

通所型・訪問型  
共通  
書き方見本

## 令和7年度 補助事業等実績調書

記載例

[補助金等の交付を受けた者が記入]

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金
補助事業等の名称	シニアサポート活動(通所型・住民主体型)
補助事業者等の名称	中央シニア倶楽部
交付金	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">                     交付決定通知書の額 変更した場合はその額                 </div> ￥126,000 円
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>●活動の目的: 軽体操と茶話会を行う通いの場として地域の高齢者の方が外に出る機会をつくり、介護予防の活動を行うと共に、地域のつながりを大切にした交流を図るための場を提供する。</li> <li>●活動内容: いきいき百歳体操と茶話会、脳トレ、レクリエーションゲーム、手工芸等を行った。</li> <li>●活動実績: 実施回数24回、利用者実人数4人、利用者延人数82人、参加者延人数240人、スタッフ延人数235人</li> </ul>
事業成果 (団体の公益性、 社会貢献度)	介護保険の総合事業における、介護予防・生活支援サービス事業のシニアサポート活動として介護認定要支援相当者に対して介護予防や生活支援の活動を実施し、住民が主体となり仲間づくりや助け合い活動を展開し地域づくりの推進に寄与した。
自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者の筋力向上する効果があった。</li> <li>・地域同士のつながりが高まり対話が多くなった。</li> <li>・お互いに支え合い助け合える住民同士の関係が強化された。</li> <li>・担い手の意識も向上し活動内容の工夫もされている。</li> <li>・シニアサポート活動を展開する団体同士や他団体との情報交換もされ、スキルアップすることが出来た。</li> <li>・利用者とのコミュニケーションが図れたことは良かった。</li> </ul>

# ステップ5



## 受け取れる補助金額を 確認しましょう

【様式集で使用する書類】

### 【通所型】

- ・収入内訳書
- ・収支決算書

### 【訪問型】

- ・収入内訳書
- ・収支決算書

# 作成する書類【収入内訳書】

# 通所型

令和7年度 収入内訳

①団体名を記入(手書きの場合)

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金	補助事業等の名称	シニアサポート活動(通所型・住民主体型)
団体名			

収入合計金額	円	収入内訳 (市補助金)	基本費	a	円	収入内訳 (市補助金以外)	利用者負担金	円		
			会場費		円		実費分	円		
			加算費		円		計	円	その他収入	円
			計		円		奨励金		円	

●実績

申請月  4月  10月 基本費 a 円

②基本費を記入

通所型		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計回数	合計金額	
市補助金	会場費	1回の金額 円/回×														円	
	活動費加算	基本額(1~3人)	1,000 円/回×														円
		基本額+加算額	4~6人	1,500 円/回×													円
			7~9人	2,000 円/回×													円
			10~12人	2,500 円/回×													円
			円/回×													円	
	送迎加算	基本額(1~3人)	500 円/回×														円
		基本額+加算額	4~6人	700 円/回×													円
			7~9人	900 円/回×													円
			10~12人	1,100 円/回×													円
		円/回×													円		
奨励金			奨励金交付者 人													円	
市補助金外	利用者負担金	円/人×														円	
	実費分	円/人×														円	
	その他収入															円	
備考																	

# 作成する書類【収入内訳書】

# 通所型

令和7年度 収入内訳 ①団体名を記入(手書きの場合)

補助金等の名称	相模原市(ニッポン市)活動実業産業補助金	補助事業等の名称	ニッポン市(活動)通所型(作業主体型)
団体名			

収入合計金額	円	収入内訳 (市補助金)	基本費	a	円	収入内訳 (市補助金以外)	利用者負担金	円		
			会場費	b	円		実費分	円		
			加算費		円		計	円	その他収入	円
			奨励金		円					
		計		円						

●実績 【申請月 4月 10月 基本費 a 円】

②基本費を記入

通所型		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計回数	合計金額	
市補助金	活動費加算	基本額(1~3人)	1,000円/回×													円	
		4~6人	1,500円/回×													円	
		基本額 + 加算額	7~9人	2,000円/回×													円
		10~12人	2,500円/回×													円	
市補助金	送迎加算	基本額(1~3人)	500円/回×													円	
		4~6人	700円/回×													円	
		基本額 + 加算額	7~9人	900円/回×													円
		10~12人	1,100円/回×													円	
奨励金																円	
市補助金外	利用者負担金	円/人×														円	
	実費分	円/人×														円	
	その他収入															円	
備考																	

③会場費を記入

④利用者がいる場合に該当欄に記入

b

c1

# 作成する書類【収入内訳書】

# 通所型

令和7年度 収入内訳

①団体名を記入(手書きの場合)

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金	補助事業等の名称	シニアサポート活動(通所型・住民主体型)
団体名			

収入合計金額	円	収入内訳 (市補助金)	基本費	a	円	収入内訳 (市補助金以外)	利用者負担金	円		
			会場費	b	円		実費分	円		
			加算費	c1+c2	円		計	円	その他収入	円
			計	円	奨励金		d	円		

●実績

申請月  4月  10月 基本費 a 円

②基本費を記入

通所型		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計回数	合計金額
	会場費	1回の金額														b 円
市補助金	活動費加算	基本額(1~3人)	1,000 円/回×													円
		4~6人	1,500 円/回×													円
		7~9人	2,000 円/回×													c1 円
		10~12人	2,500 円/回×													円
			円/回×												円	
市補助金	送迎加算	基本額(1~3人)	500 円/回×													円
		4~6人	700 円/回×													円
		7~9人	900 円/回×													c2 円
		10~12人	1,100 円/回×													円
			円/回×												円	
	奨励金	奨励金														d 円
市補助金外	利用者負担金	円/人×														円
	実費分	円/人×														円
	その他収入															円
備考																

③会場費を記入

④利用者がいる場合に該当欄に記入

⑤送迎有の利用者がいる場合に該当欄に記入

⑥奨励金額を記入

# 作成する書類【収入内訳書】

# 通所型

令和7年度 収入内訳

①団体名を記入(手書きの場合)

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金	補助事業等の名称	シニアサポート活動(通所型・住民主体型)
団体名			

収入合計金額	a~g 円	収入内訳 (市補助金)	基本費	a 円	収入内訳 (市補助金以外)	利用者負担金	e 円	
			会場費	b 円		実費分	f 円	
			加算費	c1+c2 円		計 e~g 円	その他収入	g 円
			計 a~d 円	奨励金		d 円		

●実績

申請月  4月  10月 基本費 a 円

②基本費を記入

通所型	1回の金額	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計回数	合計金額
会場費	円/回×														b 円
活動費加算	基本額(1~3人)	1,000 円/回×													円
	4~6人	1,500 円/回×													円
	基本額+加算額	7~9人 2,000 円/回×													c1 円
	10~12人 2,500 円/回×														円
送迎加算	基本額(1~3人)	500 円/回×													円
	4~6人	700 円/回×													円
	基本額+加算額	7~9人 900 円/回×													c2 円
	10~12人 1,100 円/回×														円
奨励金	奨励金													d 円	
市補助金外	利用者負担金	円/人×													e 円
	実費分	円/人×													f 円
	その他収入														g 円
備考	⑦市補助金外の収入がある場合は記入														

③会場費を記入

④利用者がいる場合に該当欄に記入

⑤送迎有の利用者がいる場合に該当欄に記入

⑥奨励金額を記入

# 作成する書類【収支決算書】 (収入の部)

## 通所型

1 収入の部(※詳細は別紙収入内訳書のとおり)			
科目	内 訳		金 額
市補助金	活動基本費	基本費	a
		有償会場費	b
		空き家等活用費	
		活動基本費計	a+b 円
	加算	活動費加算	c1
		送迎加算	c2
		加算計	c1+c2 円
	奨励金	d	
小計(市補助金) ①			a~d 円
利用料金	利用者負担金		e
	実費分		f
その他収入			g
小計(市補助金以外) ②			e~g 円
収入合計 ③ (①+②)			a~g 円

【収入内訳書】の内容を書き写します

# 作成する書類【収入内訳書】

書き方見本: 28又は40ページ

通所型  
書き方見本

令和7年度 収入内訳書

実績報告時の添付

記載例

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金	補助事業等の名称	シニアサポート活動(通所型・住民主体型)
団体名	中央シニア倶楽部		

収入合計金額	118,300 円	収入内訳 (市補助金)	基本費	30,000 円	収入内訳 (市補助金以外)	利用者負担金	8,200 円		
			会場費	24,000 円		実費分	4,100 円		
			加算費	42,000 円		計	12,300 円	その他収入	円
			計	106,000 円		奨励金	10,000 円		

●実績 【申請月  4月  10月 基本費 **30,000** 円】

通所型		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計回数	合計金額		
市補助金	1回の金額																	
	会場費	1,000 円/回×	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	24,000 円		
	活動費加算	基本額(1~3人)	1,000 円/回×							2	2	2	2	2	2	12	12,000 円	
		基本額+加算額	4~6人	1,500 円/回×	2	2	2	2	2	2						12	18,000 円	
			7~9人	2,000 円/回×														円
			10~12人	2,500 円/回×														円
	奨励金	円/回×															円	
	送迎加算	基本額(1~3人)	500 円/回×	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	12,000 円	
		基本額+加算額	4~6人	700 円/回×														円
			7~9人	900 円/回×														円
10~12人			1,100 円/回×														円	
奨励金	円/回×															円		
奨励金		奨励金交付者	5 人													10,000 円		
市補助金外	利用者負担金	100 円/人×	8	8	8	7	7	8	6	6	6	6	6	6	82	8,200 円		
	実費分	50 円/人×	8	8	8	7	7	8	6	6	6	6	6	6	82	4,100 円		
	その他収入															円		
備考	・4~9月までは利用者4人だったが、1人利用を辞めたため、10~3月は利用者3人。																	

会場費: 年単位の場合はここを/年に変更し、「合計金額」欄に上書きしてください。

奨励金を受け取る従事スタッフ人数を記入

奨励金の金額合計を記入

# 作成する書類【収支決算書】(収入の部)

書き方見本: 27又は39ページ

通所型  
書き方見本

1 収入の部(※詳細は別紙収入内訳書のとおり)			
科 目	内 訳		金 額
市補助金	活動基本費	基本費	30,000 円
		有償会場費	24,000 円
		空き家等活用費	0 円
		活動基本費計	54,000円
	加算	活動費加算	30,000円
		送迎加算	12,000円
		加算計	42,000円
奨励金		10,000円	
小計(市補助金) ①			106,000円
利用料金	利用者負担金		8,200 円
	実費分		4,100 円
その他収入			0 円
小計(市補助金以外) ②			12,300 円
収入合計 ③ (①+②)			118,300 円

# 作成する書類【収支決算書】 (支出の部)

通所型

2 支出の部(※期間合計額をご記入ください)			
科目		内 訳	金 額
補助金対象経費	有償会場費		
	備品費		
	消耗品費		
	事務費		
	交通費		
	人件費		
	改修費		
	奨励金	奨励金対象スタッフ 人	0 円
補助金対象経費計 ④			円
その他			
	実費分	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
その他経費計 ⑤			円
			円

団体に保管している領収書等を参考に支出内訳を記入します。

収入合計③と支出合計⑥の差が0になっていることを確認してください。

# 作成する書類【収支決算書】(支出の部)

書き方見本: 27又は39ページ

通所型  
書き方見本

2 支出の部(※期間合計額をご記入ください)			
科 目		内 訳	金 額
補助金対象経費	有償会場費		会場費 24,000 円
	備品費		ラジカセ、血压計 48,000 円
	消耗品費		文房具、用紙 5,000 円
	事務費		通信費 4,000 円
	交通費		ガソリン代、駐車場代 7,000 円
	人件費		コーディネート代 8,000 円
	改修費		なし 0 円
	奨励金		奨励金対象スタッフ 5人 10,000 円
補助金対象経費計 ④			106,000 円
その他	利用者負担金		お菓子、飲み物 8,200 円
	実費分	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	材料費 4,100 円
その他経費計 ⑤			12,300 円
支出合計 ⑥ (④+⑤)			118,300 円

# 作成する書類【収入内訳書】

# 訪問型

①団体名を記入（手書きの場合）

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金	補助
団体名		

収入合計金額	円	収入内訳 (市補助金)	基本費	a	円	収入内訳 (市補助金以外)	利用者負担金	円
			賃借費		円		実費分	円
			加算費		円		計	円
		計		円	奨励金		円	その他収入

●実績

【申請月  4月  10月 a 円】

②基本費を記入

訪問型		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計 回数	合計金額
		1回の金額														
活動実績	賃借料	円/回×														円
	活動費加算	ごみ出し回数	100円/回×													円
		買物等回数	300円/回×													円
		買物同行時に 車両による送迎回数	500円/回×													円
奨励金			奨励金交付者 人													円
市補助金外	ごみ出し	利用者負担金①	円/人×													円
		利用者負担金②	円/人×													円
		実費分	円/人×													円
	買物等	利用者負担金①	円/回×													円
		利用者負担金②	円/回×													円
		実費分	円/回×													円
その他収入															円	
備考																

# 作成する書類【収入内訳書】

## 訪問型

①団体名を記入（手書きの場合）

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金	補助
団体名		

収入合計金額	円	収入内訳 (市補助金)	基本費	a	円	収入内訳 (市補助金以外)	利用者負担金	円		
			賃借費	b	円		実費分	円		
			加算費		円		計	円	その他収入	円
			計		円		奨励金		円	

●実績

【申請月  4月  10月 a 円】

②基本費を記入

訪問型		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計 回数	合計金額	
活動実績	賃借料	1回の金額													b	円	
	活動費加算	ごみ出し回数	100 円/回 ×													c1	円
		買物等回数	300 円/回 ×													c2	円
		買物同行時に 車両による送迎回数	500 円/回 ×														円
奨励金		奨励金交付者	人														円
市補助金外	ごみ出し	利用者負担金①	円/人 ×													円	
		利用者負担金②	円/人 ×													円	
		実費分	円/人 ×													円	
	買物等	利用者負担金①	円/回 ×													円	
		利用者負担金②	円/回 ×													円	
		実費分	円/回 ×													円	
その他収入															円		
備考																	

③賃借料を記入

④月ごとの実績を記入

# 作成する書類【収入内訳書】

## 訪問型

①団体名を記入（手書きの場合）

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金	補助
団体名		

収入合計金額	円	収入内訳 (市補助金)	基本費	a	円	収入内訳 (市補助金以外)	利用者負担金	円		
			賃借費	b	円		実費分	円		
			加算費	c1~c3	円		計	円	その他収入	円
			計		円		奨励金	d	円	

●実績

【申請月  4月  10月 a 円】

②基本費を記入

訪問型		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計回数	合計金額	
活動実績	賃借料	1回の金額													b	円	
	活動費加算	ごみ出し回数	100円/回×													c1	円
		買物等回数	300円/回×													c2	円
		買物同行時に 車両による送迎回数	500円/回×													c3	円
	奨励金		奨励金交付者													d	円
市補助金外	ごみ出し	利用者負担金①	円/人×													e1	円
		利用者負担金②	円/人×														円
	実費分		円/人×													f1	円
	買物等	利用者負担金①	円/回×													e2	円
		利用者負担金②	円/回×														円
実費分		円/回×													f2	円	
その他収入															g	円	
備考																	

③賃借料を記入

④月ごとの実績を記入

⑤送迎の実績を記入

⑥奨励金額を記入

⑦市補助金外の収入がある場合は記入

# 作成する書類【収入内訳書】

## 訪問型

①団体名を記入（手書きの場合）

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金	補助
団体名		

収入合計金額	a~g 円	収入内訳 (市補助金)	基本費	a 円	収入内訳 (市補助金以外)	利用者負担金	e1+e2 円		
			賃借料	b 円		実費分	f1+f2 円		
			加算費	c1~c3 円		計	e~g 円	その他収入	g 円
			奨励金	d 円		計	a~d 円		

●実績

【申請月  4月  10月 a 円】

②基本費を記入

訪問型		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計回数	合計金額
活動実績	賃借料	1回の金額													b 円	
	活動費加算	ごみ出し回数	100 円/回 ×													c1 円
		買物等回数	300 円/回 ×													c2 円
		買物同行時に 車両による送迎回数	500 円/回 ×													c3 円
	奨励金		奨励金交付者													d 円
市補助金外	ごみ出し	利用者負担金①	円/人 ×													e1 円
		利用者負担金②	円/人 ×													f1 円
		実費分	円/人 ×													
	買物等	利用者負担金①	円/回 ×													e2 円
		利用者負担金②	円/回 ×													f2 円
		実費分	円/回 ×													g 円
その他収入																
備考																

③賃借料を記入

④月ごとの実績を記入

⑤送迎の実績を記入

⑥奨励金額を記入

⑦市補助金外の収入がある場合は記入

# 作成する書類【収入内訳書】

## 書き方見本：28又は40ページ

訪問型  
書き方見本

令和6年度 収入内訳書

実績報告時に添付

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金	補助事業等の名称	シニアサポート活動(訪問型・住民主体型)
団体名	中央シニア倶楽部		

収入合計金額	446,000 円	収入内訳 (市補助金)	基本費	30,000 円	収入内訳 (市補助金以外)	利用者負担金	33,600 円		
			賃借費	240,000 円		実費分	円		
			加算費	120,000 円		計	33,600 円	その他収入	円
			計	412,400 円		奨励金	22,400 円		

●実績 【申請月 4月 10月 基本費 30,000 円】

会場費：年単位の場合はここを/年に変更し、「合計金額」欄に上書きしてください。

訪問型	1回の金額	月												合計回数	合計金額	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
賃借料	20,000 円/回 ×	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	240,000 円	
活動費加算																
ごみ出し人数	100 円/回 ×	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144	14,400 円	
買物等回数	300 円/回 ×	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192	57,600 円	
買物同行時に 車両による送迎回数	500 円/回 ×	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96	48,000 円	
奨励金		奨励金交付者 5 人												22,400 円		
市補助金外																
ごみ出し																
利用者負担金①	100 円/人 ×	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	2,400 円	
利用者負担金②	200 円/人 ×	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	2,400 円	
実費分	円/人 ×														円	
買物等																
利用者負担金①	200 円/回 ×	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96	19,200 円	
利用者負担金②	100 円/回 ×	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96	9,600 円	
実費分	円/回 ×														円	
その他収入															円	
備考																

# 作成する書類【収支決算書】 (収入の部)

## 訪問型

### 1 収入の部(※詳細は別紙収入内訳書のとおり)

科 目		内 訳	金 額	
市補助金	活動基本費	基本費	a	円
		賃借料	b	円
	加算	ごみ出し	c1	円
		買物・その他	c2	円
		買物同行時の車両による送迎加算	c3	円
	奨励金		d	円
小計(市補助金) ①			a~d	円
料金	ごみ出し	利用者負担金	e1	円
		実費分	f1	円
	買物・その他	利用者負担金	e2	円
		実費分	f2	円
その他収入		g	円	
小計(市補助金以外) ②			e~g	円
収入合計 ③ (①+②)			a~g	円

【収入内訳書】の内容を書き写します

# 作成する書類【収支決算書】

書き方見本：27又は39ページ

訪問型  
書き方見本

## 1 収入の部(※詳細は別紙収入内訳書のとおり)

科 目		内 訳	金 額
市補助金	活動基本費	基本費	30.000 円
		賃借料	240.000 円
	加算	ごみ出し	14.400 円
		買物・その他	57.600 円
		買物同行時の車両による送迎加算	48.000 円
	奨励金	22.400 円	
小計(市補助金) ①			412.400 円
料金	ごみ出し	利用者負担金	4.800 円
		実費分	0 円
	買物・その他	利用者負担金	28.800 円
		実費分	0 円
その他収入			円
小計(市補助金以外) ②			33.600 円
収入合計 ③ (①+②)			446.000 円

# 作成する書類【収支決算書】 (支出の部)

## 訪問型

### 2 支出の部(※期間合計額を御記入ください)

科 目		内 訳	金 額
補助金対象経費	賃借料		円
	備品費		円
	消耗品費		円
	事務費		円
	交通費		円
	人件費		円
	奨励金	従事スタッフ 人分	0 円
補助金対象経費計 ④			円
その他			円
			円
	実費分	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	円
その他経費計 ⑤			円
			円

団体で保管している領収書等を参考に支出内訳を記入します。

収入合計③と支出合計⑥の差が0になっていることを確認してください。

# 作成する書類【収支決算書】(支出の部)

書き方見本: 27又は39ページ

訪問型  
書き方見本

2 支出の部(※期間合計額を御記入ください)			
科 目		内 訳	金 額
補助金対象経費	賃借料	事務室賃借料	240.000 円
	備品費	買物用荷物カード	20.600 円
	消耗品費	用紙、救急セット	38.000 円
	事務費	通信費	20.000 円
	交通費	バス代	38.400 円
	人件費	コーティネート代	33.000 円
	奨励金	従事スタッフ 5人分	22,400 円
補助金対象経費計 ④			412.400 円
その他	飲食代	飲み物代	18.600 円
	次年度繰り越し		15.000 円
	実費分	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	円
<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無他経費計 ⑤			33.600 円
支出合計 ⑥ (④+⑤)			446.000 円

# ステップ6



## 精算書・請求書を作成しましょう

【様式集で使用する書類】

### 【通所型】

- ・精算書
- ・請求書・請求内訳書

### 【訪問型】

- ・精算書
- ・請求書・請求内訳書

作成が必要な書類を確認しましょう

概算払いを希望しましたか？(5月、11月)

はい

精算書の作成が必要です

★様式集(書き方見本)45 ページ

<ステップ 5>の受け取れる補助  
金額が既交付額と比べて…

少ない

同額

多い

返還が必要です  
市から納入通知が送付  
されたら速やかに納入  
をお願いします

請求書の作成は  
不要です。

請求書の作成が必要です

★様式集(書き方見本)33~34  
又は 46~47 ページ

いいえ

概算払いを希望したか分からない場合は？

令和7年度 補助金等交付決定通知書

相模原市指令（高障支）第128号


住所又は所在地  
相模原市 [REDACTED]

申請人 名称 [REDACTED]

氏名又は代表者氏名  
代表 [REDACTED]

令和7年4月1日付提出のあった交付申請書については、次のとおり決定したので、相模原市補助金等に係る予算の執行に関する規則第5条第2項の規定により通知する。

令和7年4月1日

相模原市長 本村 賢太郎 

1 補助事業等の名称	シニアサポート活動（通所型・住民主体型）
2 補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金
3 交付金額	97,000円
4 交付条件	相模原市補助金等に係る予算の執行に関する規則に定めもののほか、次の条件を付する。 (1) 裏面のとおりに (2)
5 交付年月日	<input checked="" type="checkbox"/> 決算補助 令和7年5月頃 <input type="checkbox"/> 予算補助 令和7年11月頃 年度末確定後

交付決定通知書の下部  
5 交付年月日に  
「令和7年5月頃」「令和7年11月頃」の  
記載がある場合は  
精算書の作成が必要です。

ちょっと一息！

# 通常払いと概算払い とは？



作成が必要な書類を確認しましょう

# 中央シニア倶楽部の例

概算払いを希望しましたか？(5月、11月)

はい

精算書の作成が必要です

★様式集(書き方見本)45ページ

基本費30000円+会場費24000円  
合計54000円を5月に概算払い済

54000円分を精算

<ステップ5>の受け取れる補助  
金額が既交付額と比べて...

利用者の加算費、奨励金額を  
合わせて実際の支出は106000円

少ない

同額

多い

まだ市から受け取っていない  
52000円分を追加で請求

返還が必要です  
市から納入通知が送付  
されたら速やかに納入  
をお願いします

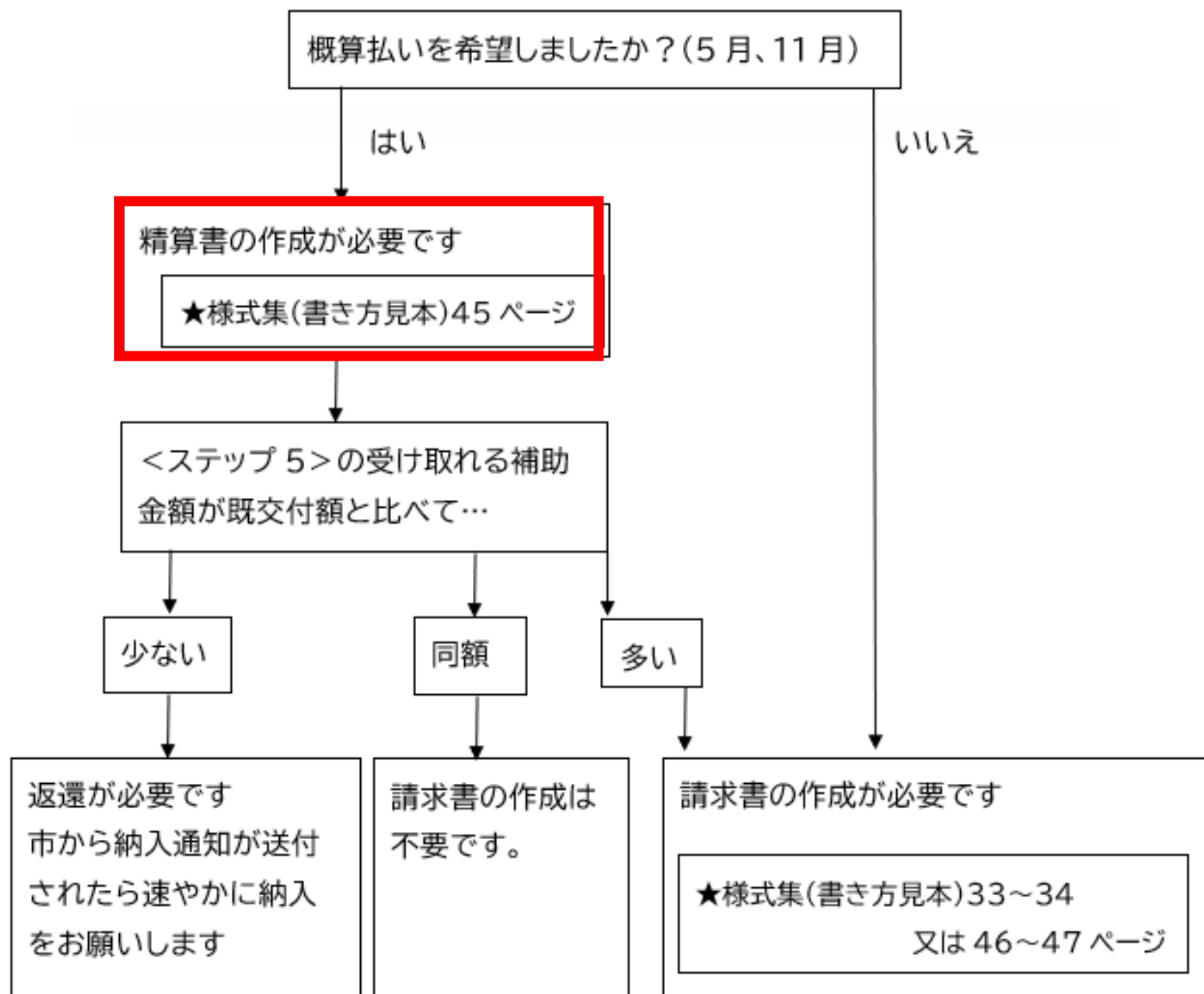
請求書の作成は  
不要です。

請求書の作成が必要です

★様式集(書き方見本)33~34

又は46~47ページ

作成が必要な書類を確認しましょう



# 作成する書類【精算書】

通所型・訪問型  
共通

令和7年度 精算書

令和8年3月31日

相模原市長 あて

請求人

住所又は所在地  
\_\_\_\_\_  
名称  
\_\_\_\_\_  
氏名又は代表者氏名  
\_\_\_\_\_

令和8年 月 日 相模原市指令（高障支）第 号で交付決定を受けた事業  
について、相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金交付要綱第10条の規定により精算  
報告します。

1 補助事業等の名称	シニアサポート活動（通所型・住民主体型）
2 補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金
3 概算払額	円
4 正当額	円
5 精算額	円

①団体情報を記入

②交付決定通知書を参考に記入

③5月、11月に請求した額

※手書きの場合は、金額の前に¥を書いてください。

⑤が0にならない場合:

返還が必要です。市からの連絡をお待ちください。

# 作成する書類【精算書】

通所型・訪問型  
共通

令和7年度 精算書

令和8年3月31日

相模原市長 あて

請求人

住所又は所在地  
\_\_\_\_\_  
名称  
\_\_\_\_\_  
氏名又は代表者氏名  
\_\_\_\_\_

令和8年 月 日 相模原市指令（高障支）第 号で交付決定を受けた事業  
について、相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金交付要綱第10条の規定により精算  
報告します。

1 補助事業等の名称	シニアサポート活動（通所型・住民主体型）
2 補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金
3 概算払額	円
4 正当額	円
5 精算額	円

①団体情報を記入

②交付決定通知書を参考に記入

③5月、11月に請求した額

④概算払い額の中で使った金額

⑤ ③-④の額

※手書きの場合は、金額の前に¥を書いてください。

⑤が0にならない場合:

返還が必要です。市からの連絡をお待ちください。

# 作成する書類【収入内訳書】

# 通所型

令和7年度 収入内訳

①団体名を記入(手書きの場合)

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金	補助事業等の名称	シニアサポート活動(通所型・住民主体型)
団体名			

収入合計金額	a~g 円	収入内訳 (市補助金)	基本費	a 円	収入内訳 (市補助金以外)	利用者負担金	e 円	
			会場費	b 円		実費分	f 円	
			加算費	c1+c2 円		計 e~g 円	その他収入	g 円
			計 a~d 円	奨励金		d 円		

●実績

申請月  4月  10月 基本費 a 円

②基本費を記入

通所型	1回の金額	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計回数	合計金額
会場費	円/回×															b 円
活動費加算	基本額(1~3人)	1,000 円/回×														円
	4~6人	1,500 円/回×														円
	基本額+加算額	7~9人	2,000 円/回×													c1 円
	10~12人	2,500 円/回×														円
送迎加算	基本額(1~3人)	500 円/回×														円
	4~6人	700 円/回×														円
	基本額+加算額	7~9人	900 円/回×													c2 円
	10~12人	1,100 円/回×														円
奨励金	奨励金														d 円	
市補助金外	利用者負担金	円/人×														e 円
	実費分	円/人×														f 円
	その他収入															g 円
備考	⑦市補助金外の収入がある場合は記入															

③会場費を記入

④利用者がいる場合に該当欄に記入

⑤送迎有の利用者がいる場合に該当欄に記入

⑥奨励金額を記入

# 作成する書類【精算書】

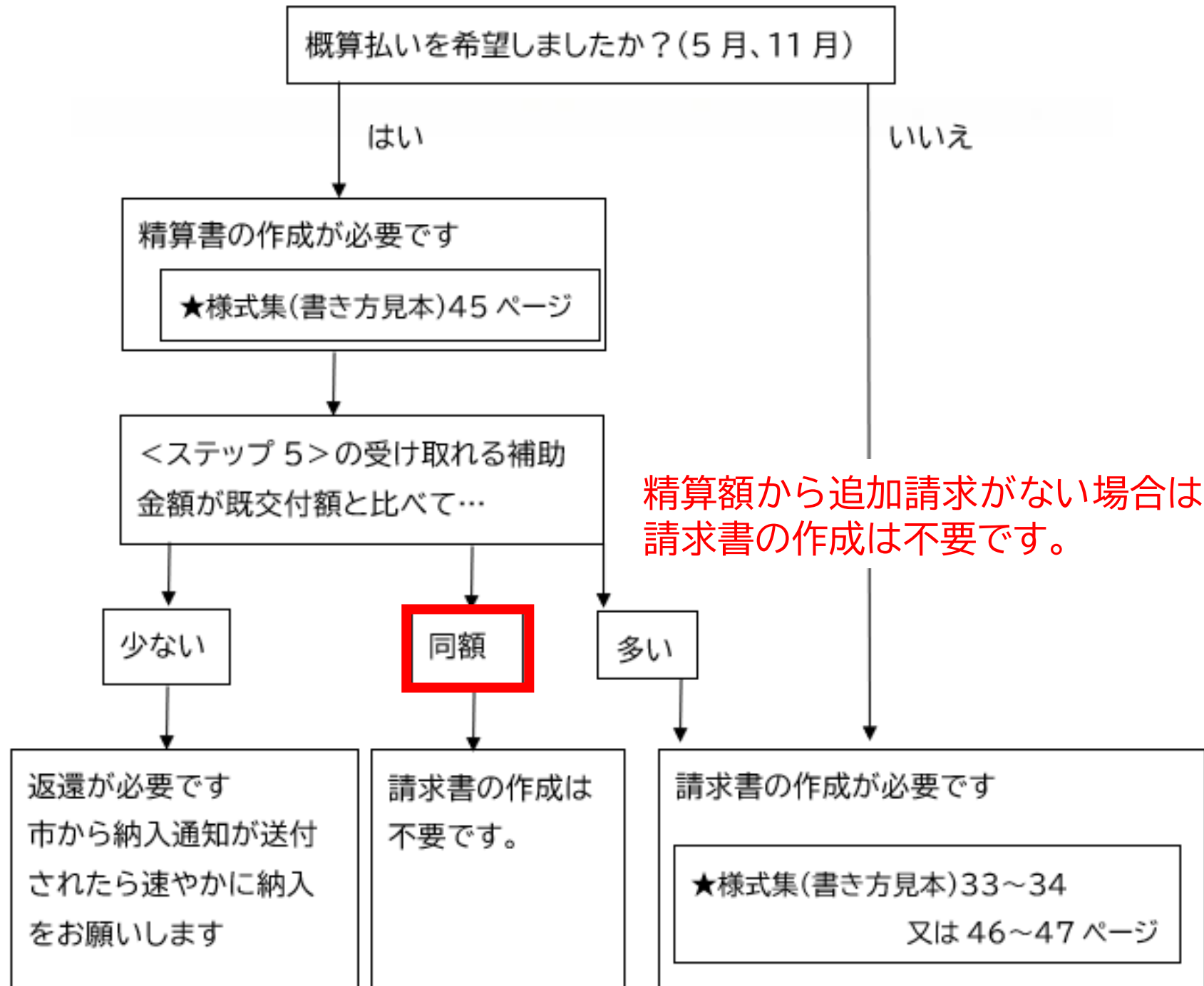
書き方見本：45ページ

通所型・訪問型  
共通

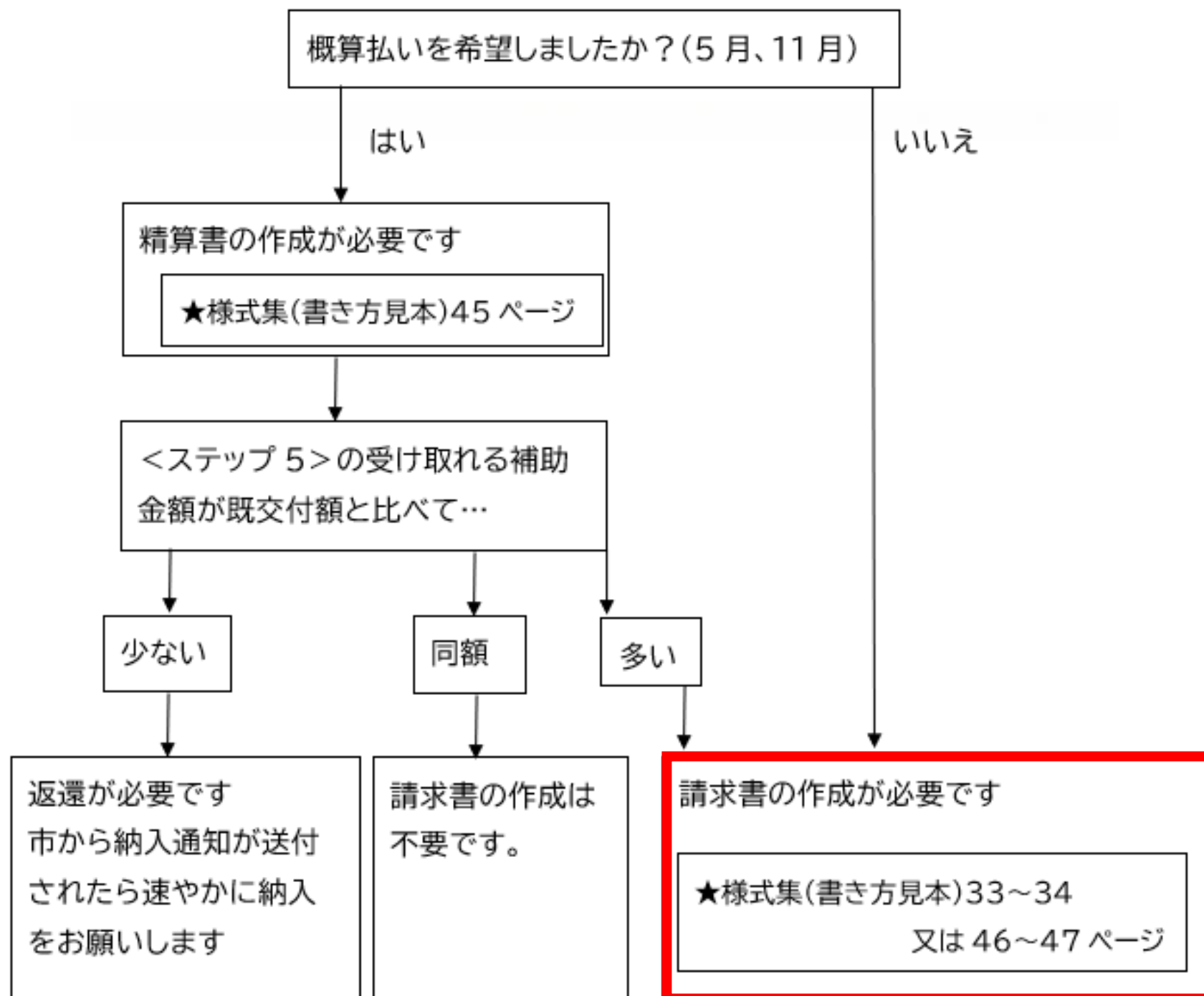
		記載例
令和7年度 精算書		
		令和8年3月31日
相模原市長 へ		
補助金等交付決定通知書から転記	住所又は所在地	相模原市中央区中央2-11-15-501
役職名(会長、代表等)を記載	名称	中央シニア倶楽部
補助金等交付決定通知書の月(4月か10月)	請求人 氏名又は代表者氏名	代表 相模 太郎
令和7年4月1日相模原市指令(高障支)第123号で交付決定を受けた事業について、相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金交付要綱第10条の規定により精算報告します。		
1 補助事業等の名称	シニアサポート活動(通所型・住民主体型)	
2 補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金	
3 概算払額	5月と11月に請求した合計額	¥54,000 円
4 正当額	概算払額の金額の中で、使った金額	¥54,000 円
5 精算額	概算払額-正当額の金額(返還する額)	¥0 円

手書きの場合は「¥」を金額の前に記載

作成が必要な書類を確認しましょう



作成が必要な書類を確認しましょう



# 作成する書類【請求書】

通所型・訪問型  
共通

令和 7 年度 補助金等交付請求書

令和 8 年 4 月 日

相 模 原 市 長 殿

請求人

住所又は所在地  
\_\_\_\_\_  
名称  
\_\_\_\_\_  
氏名又は代表者氏名  
\_\_\_\_\_

令和 8 年 3 月 31 日相模原市指令（高障支 第 号により補助金等の額確定のありました件につき、相模原市補助金等に係る予算の執行に関する規則第18条の規定により請求します。

1 補助事業等の名称	シニアサポート活動（通所型・住民主体型）
2 補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金
3 補助金等額確定額	円
4 既交付額	円
5 今回交付請求額	円
6 未交付額	円

①団体情報を記入

②額確定通知参照  
(不明の場合は空欄)

③収支決算書の  
「小計(市補助金)①」の額

④精算書の「概算払額」

# 作成する書類【請求書】

通所型・訪問型  
共通

令和 7 年度 補助金等交付請求書

令和 8 年 4 月 日

相模原市長 殿

請求人

住所又は所在地  
\_\_\_\_\_  
名称  
\_\_\_\_\_  
氏名又は代表者氏名  
\_\_\_\_\_

令和 8 年 3 月 31 日相模原市指令（高障支 第 号）により補助金等の額確定のありました件につき、相模原市補助金等に係る予算の執行に関する規則第18条の規定により請求します。

1 補助事業等の名称	シニアサポート活動（通所型・住民主体型）
2 補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金
3 補助金等額確定額	円
4 既交付額	円
5 今回交付請求額	円
6 未交付額	円

①団体情報を記入

②額確定通知参照  
(不明の場合は空欄)

③収支決算書の  
「小計(市補助金)①」の額

④精算書の「概算払額」

⑤ ③-④の額

⑥0になることを確認

# 作成する書類【請求書】

書き方見本：33又は46ページ

通所型・訪問型  
共通

記載例	
令和 7 年度 補助金等交付請求書	
令和 8 年 4 月 〇 日	
相模原市長 殿	
住所又は所在地 相模原市中央区中央2-11-15-501	
請求人 名称 中央シニア倶楽部	
氏名又は代表者氏名 代表 相模 太郎	
令和 8 年 3 月 31 日相模原市指令（高障支）第 〇 号により補助金等の額確定のありました件につき、相模原市補助金等に係る予算の執行に関する規則第18条の規定により請求します。	
1 補助事業等の名称	シニアサポート活動（通所型・住民主体型）
2 補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金
3 補助金等額確定額	収支決算書の市補助金額 ￥106,000 円
4 既交付額	5月と11月に請求した合計額 ￥54,000 円
5 今回交付請求額	収支決算書の市補助金額－既交付額の金額 ￥52,000 円
6 未交付額	￥0 円

未記入でお願いします。

役職名(会長、代表等)を記載

未記入でお願いします。

手書きの場合  
は「¥」  
を金額  
の前に  
記載

# 作成する書類【請求額内訳書】

# 通所型

令和7年度 請求額内訳書

①団体名を記入(手書きの場合)

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金		相模原市シニアサポート活動(通所型)は氏土冷室/													
団体名																
請求額	円	請求内訳	基本費 円 会場費 円 加算費 円 奨励金 円													
●実績	【申請月 <input type="checkbox"/> 4月 <input type="checkbox"/> 10月 基本費 円】															
通所型	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計回数	合計金額	
	1回の金額															
市補助金	会場費	円/回×														円
	活動費加算	基本額(1~3人)	1,000 円/回×													円
		基本額 + 加算額	4~6人	1,500 円/回×												円
			7~9人	2,000 円/回×												円
			10~12人	2,500 円/回×												円
		円/回×												円		
市補助金	送迎加算	基本額(1~3人)	500 円/回×												円	
		基本額 + 加算額	4~6人	700 円/回×												円
			7~9人	900 円/回×												円
			10~12人	1,100 円/回×												円
			円/回×												円	
	奨励金		奨励金交付者	人											円	
市補助金外	利用者負担金	円/人×													円	
	実費分	円/人×													円	
	その他収入														円	
備考																

②請求書⑤の額の内訳を記入

# 作成する書類【請求額内訳書】

# 通所型

## 書き方見本: 34又は47ページ

令和 7年度 請求額内訳書

【概算払い】令和8年4月請求:未請求分

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金	補助事業等の名称	シニアサポート活動(通所型・住民主体型)
団体名	中央シニア倶楽部		

請求額	52,000	円	請求内訳	基本費		円	会場費		円	加算費	42,000	円	奨励金	10,000	円
-----	--------	---	------	-----	--	---	-----	--	---	-----	--------	---	-----	--------	---

●実績 【申請月  4月  10月 基本費

記載例では  
基本費(30,000円と会場費(24,000円)は  
請求(概算払い)済みのため、  
加算費と奨励金を請求しています

通所型		月	4	5	6	7	8	9	10								
		1回の金額															
市補助金	会場費	円/回×															
	活動費加算	基本額(1~3人)	1,000円/回×								2	2	2	2	2	12	12,000円
		基本額+加算額	4~6人	1,500円/回×	2	2	2	2	2	2						12	18,000円
			7~9人	2,000円/回×													
			10~12人	2,500円/回×													
			円/回×														
	送迎加算	基本額(1~3人)	500円/回×	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	12,000円
		基本額+加算額	4~6人	700円/回×													
			7~9人	900円/回×													
			10~12人	1,100円/回×													
		円/回×															
奨励金		奨励金交付者	5人										10,000円				
市補助金外	利用者負担金	円/人×															
	実費分	円/人×															
	その他収入																
備考	・4~9月までは利用者4人だったが、1人利用を辞めたため、10~3月は利用者3人。																

13~15人の場合は、3,000円/回  
16~18人の場合は、3,500円/回

13~15人の場合は、1,300円/回  
16~18人の場合は、1,500円/回

奨励金の交付の請求額を記入

奨励金の交付をうける人数を入力

# 作成する書類【請求額内訳書】

# 訪問型

令和7年度 請求額内訳書

①団体名を記入(手書きの場合)

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金	補助事
団体名		

請求額	円	請求内訳	基本費	0円	賃借料	円	加算費	円	奨励金	円
-----	---	------	-----	----	-----	---	-----	---	-----	---

●実績 【申請月  4月  10月 基本費 円】

通所型		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計回数	合計金額
		1回の金額														
市補助金	賃借料	円/月×														円
	活動費加算	ごみ出し	100円/回×													円
		買物等	300円/回×													円
		買物同行時の車両による送迎	500円/回×													円
奨励金			奨励金交付者 人													円
市補助金外	ごみ出し	利用者負担金①	円/人×													円
		利用者負担金②	円/人×													円
		実費分	円/人×													円
	買物等	利用者負担金①	円/回×													円
		利用者負担金②	円/回×													円
		実費分	円/回×													円
その他収入															円	

②請求書⑤の額の内訳を記入

備考																
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 作成する書類【請求額内訳書】

# 訪問型

## 書き方見本: 34又は47ページ

令和7年度 請求額内訳書

【概算払い】令和8年4月請求:未請求分

補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金	補助事業等の名称	シニアサポート活動(訪問型・住民主体型)
団体名	中央シニアクラブ		

請求額	142,400	円	請求内訳	基本費	0	円	賃借料		円	加算費	120,000	円	奨励金	22,400	円
-----	---------	---	------	-----	---	---	-----	--	---	-----	---------	---	-----	--------	---

●実績 【申請月  4月  10月 基本費  円】

通所型	月 1回の金額	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計 回数	合計金額
		賃借料	円/月×												
市補助金 活動費加算	ごみ出し	100円/回×	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144	14,400円
	買物等	300円/回×	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192	57,600円
	買物同行時の 車両による送迎	500円/回×	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96	48,000円
	奨励金	奨励金交付者	5人											22,400円	
市補助金外 ごみ出し 買物等	利用者負担金①	円/人×													円
	利用者負担金②	円/人×													円
	実費分	円/人×													円
	利用者負担金①	円/回×													円
	利用者負担金②	円/回×													円
	実費分	円/回×													円
その他収入															円
備考															

記載例では  
基本費(30,000円)と賃借料(240,000円)は  
請求(概算払い)済みのため、  
加算費と奨励金を請求しています

# ステップ7



## 書類を整え 提出しましょう！

【様式集で使用する書類】

### 【通所型】

・補助事業等実績報告書

### 【訪問型】

・補助事業等実績報告書

# 作成する書類【補助事業等実績報告書】

通所型・訪問型  
共通

令和 7 年度 補助事業等実績報告書

令和 8 年 3 月 31 日

相 模 原 市 長 あて

住所又は所在地
_____
補助事業者等名称
_____
氏名又は代表者氏名
_____

①団体情報を記入

令和 7 年 月 1 日相模原市指令（高障支）第 号で交付決定をした補助事業等の実績を相模原市補助金等に係る予算の執行に関する規則第14条の規定報告します。

②交付決定通知書を参考に記入

1 補助事業等の名称及び施行場所	シニアサポート活動（通所型・住民主体型）
2 補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金
3 交付金額	
4 着手年月日	令和 7 年 月 日
5 完成年月日	令和 8 年 月 日
6 事業成果の説明	補助事業実績調書のとおり

③交付決定通知書の額を記入

④計画上の最初と最後の日を記入

# 作成する書類【補助事業等実績報告書】

書き方見本: 25又は37ページ

通所型・訪問型  
共通

		記載例
令和 7年度 補助事業等実績報告書		
令和 8年 3月 31日		
相模原市長 あて		
補助金等交付決定通知書から転記	所又は所在地 相模原市中央区中央2-11-15-501	
役職名(会長、代表等)を記載	補助事業者等名称 中央シニア倶楽部	
補助金等交付決定通知書の月 (4月か10月)	氏名又は代表者氏名 代表 相模 太郎	
令和 7年 4月 1日相模原市指令(高障支)第 123号で交付決定を受けた補助事業等の実績を相模原市補助金等に係る予算の執行に関する規則第14条の規定により報告します。		
1 補助事業等の名称及び施行場所	シニアサポート活動(通所型・住民主体型)	
2 補助金等の名称	相模原市シニアサポート活動運営事業費補助金	
3 交付金額	交付決定通知書の額。変更した場合はその額。 ¥126,000 円	
4 着手年月	事業の最初の日(計画上) 令和 7年 4月 1日	手書きの場合は「¥」を金額の前に記載
5 完成年月	事業の最後の日(計画上) 令和 8年 3月 31日	
6 事業成果の説明	補助事業実績調書のとおり	

お疲れさまでした！  
提出前に、全ての  
書類の必要項目が  
記入されているか  
確認しましょう！

